

『乳酸菌生成エキス』を3ヶ月飲用すると アレルギー症状が改善されることが確認されました

～ 2010年6月13日安保徹先生の健康セミナー第2部で発表～

大北メディカルクリニック院長松永敦先生(大阪市)の臨床試験によると、『乳酸菌生成エキス』を2～3ヶ月飲用するとアレルギー症状が改善されることがわかりました。

【試験期間】 2007年7月～2008年1月のうち3ヶ月間

【試験機関】 大北メディカルクリニック

【患者数】 8名(平均年齢:33.7歳)

【方法と結果】

「乳酸菌生成エキス」2ml含有のサプリメントを1日1本、3ヶ月間飲用してもらい、アレルギーの重症度と連動し、指標となるTARC(血液検査)で測定した。

その結果、別表の通り、8人中5人のアレルギー指標数値(TARC)が低下、改善が確認された。

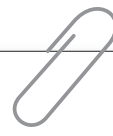
【松永敦先生のコメント】

グラフをみると、『乳酸菌生成エキス』飲用後2ヶ月めあたりで、アレルギー指標数値はなぜか上がるものの、3ヶ月めに下がる傾向がみられます。つまり、いったん数値が上がって下がる人がとても調子がよくなっています。推測ではありますが、患者Bさんや患者Hさんも飲用を継続していれば、数値が下がった可能性も考えられます。これまで1000人以上の患者さんにすすめており、うち、450人の患者さんに体感アンケートをとったこともあり、『乳酸菌生成エキス』は3ヶ月の継続使用が目安になる手応えは感じていましたが、今回の臨床試験で明確になりました。

抗生物質と違って、耐性や副作用の心配がなく、10人中10人が飲むことができ、6割以上の方が改善される今回の結果は評価できるものでしょう。

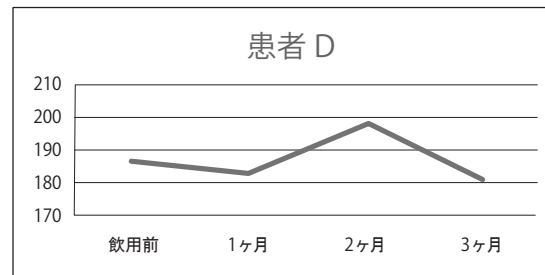
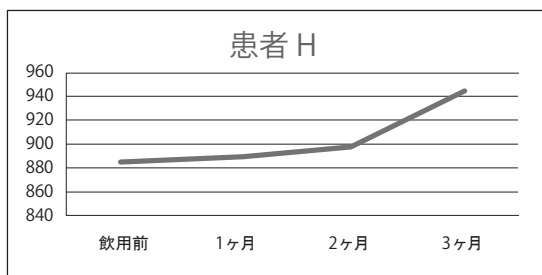
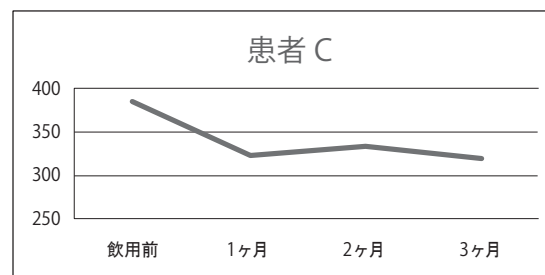
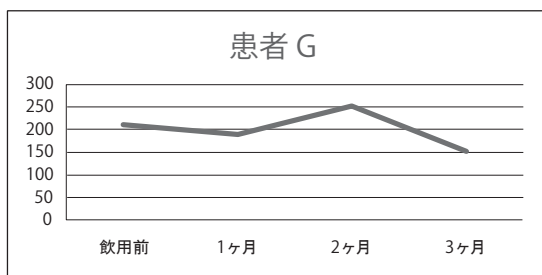
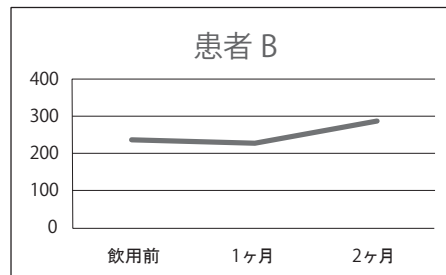
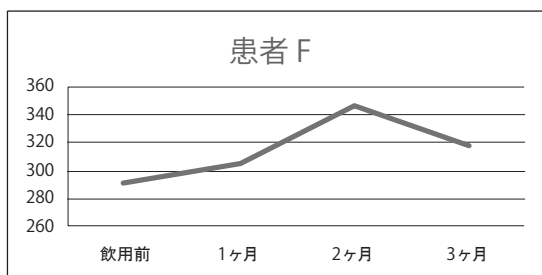
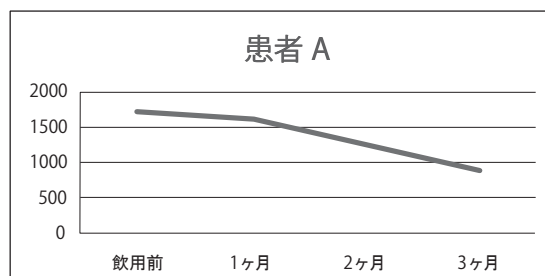
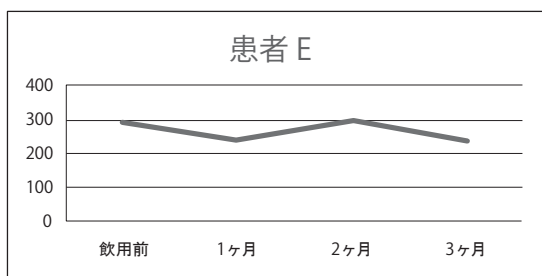
■ 患者情報 ■

	年齢	性別	疾患		改善症状	
患者A	33	女性	アレルギー性鼻炎	アトピー性皮膚炎	顔面発赤が改善	
患者B	30	女性	アレルギー性鼻炎	アトピー性皮膚炎		
患者C	38	男性	アレルギー性鼻炎		便通が改善	
患者D	37	女性	アレルギー性鼻炎		便通が改善	血行が改善
患者E	11	男性	アレルギー性鼻炎		皮膚がしっとりした	
患者F	48	男性	アレルギー性鼻炎		便通が改善	
患者G	36	女性	アレルギー性鼻炎	アトピー性皮膚炎	便通が改善	
患者H	37	女性	アレルギー性鼻炎	アトピー性皮膚炎		



■アレルギー患者TARC(pg/ml)データ■

※血清TARC値は、アレルギーの重症度に応じて増加します。



まつなが あつし

松永 敦 先生 大北メディカルクリニック院長

1960年大阪府生まれ。関西医科大学卒。大阪大学医学部耳鼻咽喉科にて研修後、東京大学音声言語医学研究施設にて喉頭生理学を研究。室町時代から続く医師の家系の36代目。専門の耳鼻咽喉科にとられない全身の健康相談もおこなう。『乳酸菌生成エキス』を臨床で活用している。

